

森のようちえん にっこにこ



園の所在地： 山梨県甲府市



代表者氏名： 若杉 純子



電話番号： 080 - 7854 - 7925



園ホームページ： <https://morinoyochien2525.localinfo.jp/>



活動場所

甲府市山宮町にある武田の杜（森林公園）、田畑、県内の山々 など



活動のねらい

春夏秋冬と変化していく森の中で、歩いたり、遊んだり、作ったり、食したり、さまざまな活動を通して、自らの感覚を使い、自由に感じたり、考えたり、試したりすることで、自分の世界や可能性を広げていくことができる。



活動内容



森の中での自由なあそび



おままごとやおみせやさんごっこ、おうちごっこ





自然素材を使った創作活動



山登り、岩登り、トレランなど





田んぼ、畑での活動



育てた作物を火や刃物などを使って調理





地域の畑や森で採れる季節の食べ物を楽しむ

子ども達の気づきや育ち



四季を通じて活動を行うことにより、季節に応じてできる活動の予測、活動の計画、立案、実行ができるようになる。



四季の変化を感じ、自分の生活や行動と結びつけて考えることができるようになる。



長い距離を歩く、重い物を動かす、火や刃物を使って調理や創作活動をするなど、自然の中ではお互いに力を合わせて活動する姿が、自然にみられるようになる。



時間を自由に使って遊ぶ充足感、友だちと一緒に作り上げる達成感があり、ひとつの自信が次の意欲につながり、自然に活動が継続、発展していく。時間と空間を保障することで失敗しても次はこうしてみようと試そうとすることができる。





自然の中で思い切り遊び、心と体を解放させることによって気持ちが安定し、物事に集中して取り組めるようになる。
運動・食事・睡眠といった生活リズムもつくりやすく、体も健康になり、情緒も安定する。



2～6歳の異年齢、さまざまな障がいのある子も合同の保育の中で、それぞれが自然の中で自由に遊ぶ姿を見て、お互いに刺激を受け、興味や関心の幅を広げ、憧れ、意欲を持つことによって、実力以上の力を発揮し、ひとりひとりが自信をつけていくことができる。



自然も人もみなそれぞれ違うということ（多様性）を感じ、受け入れ、自分も受け入れられていること（他者受容、自己受容）に安心を感じ、ありのままの自分や他者を肯定（自己肯定、他者肯定）し、共に生きていこうとする姿（共生）につながっている。

